

11月17日(月)

井戸を掘る

聖書朗読 申命記 1:1~8

ヨルダンの向こうの地、モアブの地で、モーセは、このみおしえを説明し始めて言った。
申命記 1:5

今日の方

2014年11月17日~11月23日

翻訳 山田エミ

編集 岩田欣三

私は、父が家に井戸を掘るために、業者に依頼したことを覚えています。大きなトラックが水源を見つけるために、家の前に止められました。そのトラックがどんどん深く地面を掘っていくのを、私は見守っていました。

イスラエルが約束の地の入り口に到着した時、モーセはその民に律法を解説したのです。解説する(原文では、Explain)という言葉は、井戸を掘るという意味に似ています。モーセは、その民に神のみ言葉を深く丹念に解説しました。

聖書研究をする時、そのイメージは役に立ちます。私たちは聖書を表面的に読むということ、台所の水道の蛇口から水を簡単に飲めるということと比較してしまいがちです。しかし、深く聖書を読むことは、井戸を掘るように努力を要することです。それには、時間がかかります。それは、その内容をより深く探求するということを意味します。それは、神が意図されたことを完璧に理解するまで、掘り進めるということなのです。

モーセが、神の啓示をイスラエル人に的確に解説するのには、34章もかかりました。神の書、聖書は1189章もあります。深く探求することがたくさん残されています。

讃美歌 187

祈り 神様。あなたのみ言葉と私たちにそれを理解する意思を与えてくださって、感謝します。

イエス様の御名によって祈ります。アーメン。

ハロルド・シャンク

ウエスト・ヴァージニア州 ヴィエナ

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

11月18日(火)

いかに早く物事を忘れる人間たち

聖書朗読 申命記 8:11~20

それで主は、あなたを苦しめ、飢えさせて、あなたも知らず、あなたの先祖たちも知らなかったマナを食べさせられた。それは、人はパンだけで生きるのではない、人は主の口から出るすべてのもので生きる、ということ、あなたにわからせるためであった。

申命記 8:3

「成功へカギは、大変な努力と強い決意です」。最近、こんなことを耳にしませんでしたか？ 確かに、神様は私たちが一生懸命働くことを期待されています（コロサイ 3:23~24節）。しかし、私たちの懸命な努力を、大きなこととして見なすことは問題です。

イスラエルが何も持たなかった時、神様は彼らに与えてくださいました。神様は、彼らが非常に困難な時に、頼るように教えられました。しかし、モーセはまた、その民が成功繁栄のときも、神様に感謝し、頼るように願いました。申命記8章17節にはこうあります。「あなたは心のうちで、『この私の力、私の手の力が、この富を築き上げたのだ』と言わないように気をつけなさい。」。この言葉は、私たちが、も「私が今手にしているものは、私が一生懸命努力したから、それを受け取るのに相応しいんだ」ということに、似ていませんか？ 私たちがそのように考えてしまう時、私たちの視野には神様が入っていません。神様を忘れてしまうのです。

神様の民は、神様が富を得るために彼らに力を与えてくださったから、神様を覚えるべきである、とモーセは力説しました。私たちの力、強さ、それらを利用できるという機会が、神様から与えられているという事実を忘れないようにしましょう。うまくいっているときも、困難な時も、私たちは神の口から出る一つ一つのみ言葉によって生きていくべきです。

讃美歌 501

祈り 愛なるお父様。毎日あなたがみ言葉を与えてくださっているということを決して忘れないようにしてください。

いのちのパンであるイエス様の御名によって祈ります。アーメン。

ティム・ウィリス

カリフォルニア州 マリブ

11月19日(水)

卑しい者の信仰

聖書朗読 ヨシュア 2:1~13

私たちは、それを聞いたとき、あなたがたのために、心がしなえて、もうだれにも、勇気がなくなってしまいました。あなたがたの神、主は、上は天、下は地において神であられるからです。

ヨシュア 2:11

ラハブとイスラエル人が、私たちの国土安全保障の名の下に攻撃するという状況を想像してみたことはありますか？ どうして彼女は、敵を守ったのでしょうか？ そして、カナン人の遊女だった彼女の信仰と行動が、新約聖書の中でどのように賞賛されていますか？ マタイは、イエス様の家系図に、異邦人の女性であったラハブを含めました。ラハブは、全ての旧約聖書の中の最も偉大な神はイスラエルの神であるという勇敢な信仰を持った人だったのです。

イスラエルの神は、神の戦士を自由を与えられるお方であると高く評価されていました。カナンでは、イスラエルの偵察がやってくる前に、その評判がすでに伝わっていました。ラハブもその話を耳にしており、信じていたのです。彼女は、その信仰を貫くために全てのことを犠牲にしました。イスラエルの偵察をかくまいながら、彼女はその土地の王を否定しました。この大胆な行動を取りながら、彼女は、彼女の全ての家族がこの解放の神によって救われるという希望を見つけ出したのです。彼女は、その偵察に来た者たちに隠れる場を提供しました。そして、イスラエルも、彼女に隠れ場を与えたのです。聖書は、彼女の疑わしい身元と偽装工作にもかかわらず、ラハブの信仰と忠誠心を私たちに願います。

時々、聖書の中で、あまり好まれずに卑しいとみなされてきた登場人物が、驚くべき信仰を教えてくれるのです。

讃美歌 271

祈り ああ、聖なるお父様。私たちが、あなたのみ言葉に耳を傾け、あなたの存在と私たちの人生に立ちはだかる恐怖から私たちを助け出してくださる力強さを公に告白することが出来るように助けてください。私たちがあなたに立ち返った時に、私たちを守ってくれる聖霊様に完全に頼ることが出来るように助けてください。

イエス様の御名によって祈ります。アーメン。

クレイグ・ポーマン

ミシガン州 ロチェスター

11月20日(木)

神の側で、あなたのはきものを脱いで備える

聖書朗読 ヨシュア 5:13~15

もしも主に仕えることがあなたがたの気に入らないなら、川の向こうにいたあなたがたの先祖たちが仕えた神々でも、今あなたがたが住んでいる地のエモリ人の神々でも、あなたがたが仕えようと思うものを、どれでも、きょう選ぶがよい。私と私の家とは、主に仕える。
ヨシュア 24:15

「あなたは私たちの味方ですか。それとも私たちの敵なのですか?」。ヨシュアの剣の使い手への質問は、私たちがよく尋ねることです。その主の軍の将は、味方につくためではなく、リーダーシップを発揮するためにやってきたのです。

ヨシュアは顔を地につけて、伏し拝みました。それは、彼らの側に神様をつけようとするのではなく、神様の側にいるということの意味しました。モーセのように、聖なるところで、ヨシュアははきものを脱いで、礼拝をしました。

海外に暮らしている時、私は警察官が容疑者を逮捕して、すぐにはきものを取るということをついに目撃しました。そうすることで、容疑者が走り逃げ去ってしまったり、家に帰ってしまったりすることを困難にします。

途方もない宗教的、社会的、政治的な問題のために、自分自身や他人を明確にするということが蔓延しています。しかし、私たちは、聖なるところで裸足になって、自分の力だけに頼るのではなく、礼拝し、耳を傾けながら、一人の神様に出会う必要があります。ヨシュアのように、他人が何をしようとも、私たちは忠誠を誓い、私たちの家が真の神様に仕えるために、立ち上がるべきなのです。

神様は、今、あなたとこの聖なるところで、共にいてくださっています。あなたと神様の聖なる存在の間にある「はきもの」とは、何でしょうか? それらを取り除いて、礼拝し、耳を傾け、そして従っていきましょう。

讃美歌 58

祈り 神様。私はあなたの聖なる存在の中で、全ての自分の自負と防御を脱ぎ去ります。どうかお話しください。どうか命令を下してください。どうか指示してください。イエス様がなされたように、どうか私があるあなたの促しに耳を傾けて、行動することが出来ますように。

イエス様の御名によって。アーメン。

イアン・K・シェルバーン
テキサス州 アビリーン

11月21日(金)

強いけれども弱い人

聖書朗読 士師記 16:10~21

彼女が、「サムソン。ペリシテ人があなたを襲ってきます」と言ったとき、サムソンは眠りからさめて、「今度も前のように出て行って、からだをひとゆすりしてやろう」と言った。彼は主が自分から去られたことを知らなかった。 士師記 16:20

サムソンの話は、誰に、より与えられて、より求められるかという真実を描いています。しかし、その優れた才能のある者は、自尊心にうめぼれてしまうことがたびたびあります。

サムソンとデリラは、不倫という形で、その関係が始まりました。しかし、デリラは銀と引き換えにサムソンを売ってしまったのです。士師記を読むと、私たちはサムソンの力強さに驚かされます。また同時に、彼の弱さにつけこまれます。彼は復讐心と自尊心に満ち溢れ、ずる賢く、愚かで、自己中心です。彼は両親に溺愛され、甘やかされて育ったので、自分自身のことしか考えません。

デリラが、とうとう彼の強さの秘密を知り、彼の髪の毛を剃ったとき、サムソンは目を覚ましました。そして、彼がペリシテ人に取り押さえられようとする時、聖書は「彼は主が自分から去られたことを知らなかった」と伝えています。サムソンの欠点を補う人柄は、彼が神様の敵を嫌っていたということでしょう。彼が失明し、奴隷にされた時、彼の髪の毛は再び伸び始めました。そして、とうとうサムソンは主に祈りました。『神、主よ。どうぞ、私を御心に留めてください。ああ、神よ。どうぞ、この一時でも、私を強めてください。私の二つの目のために、もう一度ペリシテ人に復讐したいのです。』(士師 16:28)。すべては、彼の二つの目のためでした。神様はその祈りに応えられたのです。神様は不完全な者たちを用いられます。あなたや私のような者をも用いられるお方です。

讃美歌 267

祈り お父様。あなたの教えをよく学ぶ姿勢を与えてください。謙遜に、あなたの素晴らしい御名を讃える生き方をすることを学ぶことが出来ますように。バプテスマのヨハネが祈ったように、あなたが崇められ、私は謙虚にされますように。

神であるイエス様を通して。アーメン。

ビル・ヘンガー
カリフォルニア州 ウエストレイクヴィレッジ

11月22日(土)

信仰を試す答えられた祈り

聖書朗読 Iサムエル 1:21~28

私は、とこしえまでも、あなたに感謝します。あなたが、こうしてくださったのですから。私はあなたの聖徒たちの前で、いつくしみ深いあなたの御名を待ち望みます。

詩篇 52:9

ハンナは、素晴らしい信仰を持った女性でした。子どもがいないという精神的な苦しみの中にいた時、彼女は力を与えられるただ一人のお方だけを見上げました。前向きに生きることで、彼女は絶望的なときに私たちに訪れる、その試練を乗り越えたのです。

しかし、ハンナはもう2つの信仰の試練を乗り越えました。それらの試練は、最初の試練よりもより困難なものでした。しかし、彼女は希望にあふれていました。彼女を疲弊させる痛みはなくなりました。彼女の絶望の中の祈りは、応えられました。だから、何だって？

はい、私たちは彼女に倣うことができます。私たちは、尋ね求める祈りをする十分な信仰を持っています。そして、私たちは天の父に与えてくださいと猛烈に願ったことへの応えを受け取ります。しかし、だから、何だって？

ハンナは、神様への約束を忘れませんでした。息子のサムエルを神様にささげたのです。試練は終わりました。

そして、ハンナはいつもその応えられたということに感謝したのです。彼女は、決して忘れませんでした。試練は終わりました。

讚美歌 338

祈り 神様。私たちが必要としている時に、あなたを見上げることが出来る信仰を持てるように助けてください。どうか私たちにあなたの素晴らしい答えに感謝を持って生きる生き方を与え、あなたに代えて生きる生き方を与えてください。

イエス様のみ名によって。アーメン。

カーティス・K・シェルバーン
テキサス州 ムールシュエ

11月23日(日)

強く、雄雄しくあれ

聖書朗読 Iサムエル 17:1~11

子どもたちよ。あなたがたは神から出た者です。そして彼らに勝ったのです。あなたがたのうちにおられる方が、この世のうちにいる、あの者よりも力があるからです。

Iヨハネ 4:4

イスラエルは、こちらの側の山の上にキャンプを張り、ペリシテ人は、向こうの側の山の上に陣営を張りました。それぞれの陣は、その谷を隔てて対峙しました。ゴリヤテが、40日間サウルの陣に対抗し立ち上がったとき、イスラエルは意気消沈し、非常に恐れられました。

ある日、ダビデは、死の影の谷を歩くことがあっても、わざわざを恐れないと歌いました。この「谷」とは、イスラエルがペリシテ人と対峙した時の谷を言っているのかもしれませんが。イスラエルとペリシテ人は谷を隔てて対峙しましたが、その暗い谷間は、イスラエルにとって死(滅び)を予感させるかのようでした。恐ろしい敵の存在で、心が押しつぶされてしまうような恐怖を、その谷の中の暗闇は象徴しているかのようでした。

邪悪なことが私たちの前に立ちはだかった時、それは、ただ立ち去りません。それは、私たちを奴隷にし、破壊してしまうという恐ろしい武器です。私たちの人生に立ちはだかるものは、いったい何でしょう？ どうして私たちは、それを恐れるのでしょうか？ 私たちは、どのようにそれに立ち向かっていくのでしょうか？ 私たちは、自分自身に問うことができるでしょう。しかし、ここで一番大切な問いは「誰が私たちを救ってくださるか？」ということなのです。

もしすると、私たちはダビデのようになるかもしれません。もしくは、サウルのように、助けにやってきたダビデが必要かもしれません。どんなことが起ころうと、どうか、私たちが信仰の目を持って見上げ、素晴らしい神の御名の下、勇気を持って恐怖に立ち向かうことが出来るように。

讚美歌 II編41

祈り 愛なる神様。私たちは、どんな困難にも打ち勝つことが出来るようにあなたがいつでも助けてくださることを信じます。私たちの不信仰を赦し、助けてください。私たちは様々な困難に遭い、それを避けたいですが、私たちが本当に解放されるべきなのは何かからか、と言うことを教えてください。踏み出すべき一歩を、速やかに踏み出すことが出来ますように、力をお与えください。私たちが励まし、教えてくれるような信仰の友を備えてください。そして、人生の困難な部分を私たちが進まなくてはならない時、主よ、あなたがどうぞ私たちに導いてください。

イエス様の御名によって。アーメン。

ケネス・ハウリイ
テキサス州 ラバック